大阪城1月4日14131号　全港湾西成分会新春の挨拶

地球上には人間より何億年も前から存在していて原子核や素粒子のように目には見えないほど小さくてタンパク質でできた物質であるコロナウイルスたちがガーンと存在していることを人間たちに知らしめて、新しい年、２０２１年が明けました。

科学力が日本では生命線ですが、科学者たちが安倍政権を批判したとして、「あいつらはけしからん」とか言って「わずか10億円くらいの金をだしたらんぞ」とかいっている政治では日本の科学力は没落していくのは当然です。

規律はいるが、科学者には自由に考え。研究し、発言してもらうために5兆円くらいポンと出すくらいでないとだめだろう。地下深く加速器の実験場を作ったり、素粒子・量子の研究を助成しないと5G・6Gのスマホの世代、半導体や量子コンピータなどの開発では大きな後れを取って日本の産業力は没落一方だろう。

菅政権も30年後には二酸化炭素(CO_2)ゼロとか、10年後にはガソリン車をなくし電気自動車(EV)とか政策を打ち出している。いま日本のGDP(国内総生産)は２０００年から２０１９年の19年で１４．６％から６％に下落している。

８年後にはGDPで中国がアメリカを抜くと予想されている。世界や日本の政治経済が大きく変わる激動の時代。ころながどうなるか。時限爆弾のオリンピックがどうなるか。菅政権自身が秋風を乗り越えて存在しているのかどうか。

記念すべき２０２１年になります。生き続けるために細心の心と神経、そして身体を働かせながら生き抜いていきましょう。

52年目の活動今日から

2021(令和3)年1月4日

越年無料宿泊事業
も今朝まで
あいりん職安・西成
労働福祉センター
区役所関係も今日
からしごとはじめで
す。

日雇労働者の生活と仕事
今年も一段と厳しそうですが
コロナにめげず
やつてきましょう